

令和2年度 学校法人旭川荘 事業報告

学校法人旭川荘
旭川キャンパス・吉井川キャンパス

☆新型コロナウイルス感染症への対応

1. 旭川荘厚生専門学院

(1) 教育課程の展開

学内での講義・演習は、体温確認、手指消毒、マスク着用を前提とした対面授業を中心に、動画配信による遠隔授業、レポート提出などを組み合わせて所定のカリキュラムを実施することができた。

学外臨地実習については、国の指導を踏まえ受入れ停止期間中の実習先変更や学内演習への切替で対応した。(実習停止期間：概ね5月上旬～7月上旬)

(2) 学校行事

- ①入学式及び戴帽式等 学生と教職員のみで実施した。
- ②体育大会及び学院際 中止

(3) その他

- ①施設設備整備 教室等の換気対策工事及び動画配信用機器等の整備を行った。
- ②実務者研修等 開催時期を7月以降として実施した。
- ③おかやま子育てカレッジ
11月以降3回実施した。なお、10月までの5回を中止したことから、学生が授業で制作した布絵本やおもちゃを子育て支援センター等へ寄贈した。

2. 学校法人事務局

県から受託した研修について、開催時期を9月以降とするとともに、受講定員を前年の1/2程度として実施した。

なお、岡山市発達障害児対応専門研修は全カリキュラムをリモート(遠隔研修)で実施し、勤務先で多くの指導員が受講した。

旭川荘療育アカデミー講座については、年度前半の「夏季講座」及び「吃音研修会」を中止し、12月以降に「特別支援教育講座及び放課後児童クラブ支援員等研修講座」の2講座を、リモートを活用しながら実施した。

旭川荘厚生専門学院

1. 卒業生の進路状況(5月1日現在)

区分	卒業生	就職	進学	その他	就職先の内訳
児童	26	25	-	1	こども園・保育園12, 児童福祉施設9, 障害者施設3 (再掲:旭川荘2) その他1(アルバイト)
看護	107	102	3	2	病院100(県内65, 県外35)、看護助手2, 進学3(助産師1・保健師2), その他2(就職活動中)
介護	16	16	-	-	老人福祉施設12, 障害者施設3、病院1 (再掲:旭川荘5)
合計	149	143	3	3	就職率(含進学者)98.0%(前年:94.6%)

2. 国家試験の結果(令和2年度)

区分	受験者	合格者	合格率	全国平均
看護師	107人	105人	98.1%	90.4%
介護福祉士	16人	15人	93.8%	71.0%

※県内養成施設別合格率は添付資料参照

3. 入学者数

区分	令和3年度						令和2年度					
	A O	推薦	一般	転科	南部	計	A O	推薦	一般	転科	南部	計
児童	14	0	0	0	0	14	17	1	0	0	2	20
看護	23	50	26	0	-	99	48	41	28	0	-	117
介護	14	0	0	2	5	21	19	0	0	1	0	20
合計	51	50	26	2	5	134	84	42	28	1	2	157
定員充足率：63.8% (入学定員210)						定員充足率：74.8% (入学定員210)						
前年比較	入学者数：157→134 = △23											
	児童：20→14 [△6]、看護：117→99 [△18]、介護：20→21 [+1]											

南部：「県」離職者資格取得事業（保育士・介護福祉士）による入学者

（参考）在籍者数（5月1日現在）

区分	入学定員	令和3年度	令和2年度	増減	学科別増減
児童福祉	1年	50名	16人	23人	△7人
	2年	50名	20人	28人	△8人
看護	1年	120名	107人	131人	△24人
	2年	120名	126人	104人	22人
	3年	120名	87人	109人	△22人
介護福祉	1年	40名	21人	20人	1人
	2年	40名	20人	16人	4人
合計	540名	397人	431人	△34人	児童 △15人 看護 △24人 介護 + 5人
定員充足率	-	73.5%	79.8%	△6.8%	

4. キャンドルサービス、戴帽式

入学後6ヶ月を経過した学生が専門職を目指す意思を固める儀式で、学生と教職員のみで実施した。

- ①キャンドルサービス 10月 7日（水） 対象：児童20人、介護20人
- ②戴帽式 10月23日（金） 対象：看護112人

5. 保育の玉手箱

近隣の保育園児や旭川荘施設利用者を招待し、児童福祉学科の学生がオペレッタや器楽演奏、ダンスを発表し参加型交流の場とした。

開催日：令和3年2月18日（木）

招待者：110人

会場：旭川荘厚生専門学院リズム棟

6. 吉井川キャンパス付帯事業

①介護実務者研修（通信教育）

コース 3・4・5・6・7・8・9月入校

学習期間 6ヵ月以内（期間中6日間のスクーリング）

修了者数 29名

②喀痰吸引等基本研修

開講期間 A：令和2年7～10月 B：令和2年11月～令和3年3月

学習期間 通学8日間（講義7日、実技1日）

修了者 基本研修28名、実地研修60名（委託先施設）

※研修体系：基本研修（本学）+実地研修（委託先施設）＝「資格取得」

7. 社会・地域貢献事業

①離職者を対象とした資格取得促進事業（県産業労働部）

保育士養成 3名（1年生：2名、2年生：1名）

②おokayama子育てカレッジ地域貢献事業（県備前県民局）

児童福祉学科の学生及び教員が地域の未就園児や保護者を対象に、遊びを通じた子育て支援や子育て相談会などを実施した。なお、コロナ禍で10月までの開催を自粛したことから、学生が授業で制作した布絵本やおもちゃを子育て支援センター等へ寄贈した。

実施回数：3回（11月20日、12月11日、1月15日）

参加者数：乳幼児15人、保護者・家族等13人

実施者：1年生延54人及び教員延8名

実施場所：旭川荘厚生専門学院リズム棟

8. 社会福祉法人旭川荘との連携

①医療・福祉人材養成教育

旭川荘療育・医療センターなど旭川荘職員52人から講義や演習の指導を受けた。

旭川乳児院など23施設で、学生延520人が臨地実習を行った。

②旭川荘の施設運営支援

新型コロナウイルス感染防止対策を実施したうえで、いづみ寮など14施設で学生134人がアルバイトを行った。

③人事交流

看護学科教員・事務局職員として2名を受け入れ、1名をひらた旭川荘へ出向させた。

④カレッジ旭川荘

文化活動入門（茶道・華道・書道）にカレッジ生全員が参加するとともに、「心理学、からだのしくみ」など3科目を3名が聴講した。また、延べ64人の学生に対し本学教員が教育相談を行った。（年間18回）

⑤岡山県・市受託研修、アカデミー講座

研修等の実施に当たって、旭川荘の中堅及び幹部職員の講師就任は下表のとおり。

研修・講座区分	講師総数	内旭川荘	荘講師率
岡山県相談支援従事者初任者研修	26名	5名	19.2%
岡山県サービス管理責任者等基礎研修	20名	10名	50.0%
// 更新研修	18名	16名	88.9%
岡山県医療的コーディネーター等養成研修	16名	12名	75.0%
岡山県相談支援従事者現任研修	19名	3名	15.8%
岡山市放課後児童クラブ支援員研修	6名	3名	50.0%
旭川荘療育アカデミー講座	5名	3名	60.0%

学校法人本部

1. 役員賠償責任保険の加入

改正私立学校法が令和2年4月1日から施行され、「役員が任務を怠り学校法人に損害を与えたときは損害賠償を負う」こととされたことから役員賠償責任保険に加入した。

(1) 保険会社 東京海上日動火災保険株式会社

(2) 被保険者 学校法人旭川荘役員（理事、監事）

(3) 保険期間 2020年4月1日から2021年3月31日

(4) 主な補償 役員個人補償（法律上の損害賠償、訴訟費用等）

法人への補償（法人内調査費用、第三者委員会設置費用等）

(5) 支払限度 役員個人補償：1億円 法人補償：法人内調査1,000万円

(6) 保険料 年間84,000円

(7) その他 令和3年度も同一内容で契約を締結している。

～参考資料～

「私立学校法施行規則の一部を改正する省令」の施行について（令和3年2月3日付私学部長通知）により役員賠償責任契約を締結している場合、内容等を事業報告書に記載し、事業実績の一環として評

議員会に適切に報告することとされた。

2. 岡山県・岡山市からの受託研修

(1) 岡山県相談支援従事者初任者研修

研修日程 講義2日間、演習5日間 9月～12月

会場 きらめきプラザ他

修了者 65名

(2) 岡山県サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者研修

基礎研修（講義3日間、演習2日間 9～10月）修了者：111名

更新研修（講義・演習：1日課程 1月）修了者：180名

会場 きらめきプラザ他

(3) 医療的ケア児等コーディネーター・支援者養成研修

研修区分	日程	修了者	会場
支援者	講義2日(11月)	29名	旭川荘研修センター
コーディネーター	講義2日(11月)+演習2日(12月)	27名	よしい川

(4) 岡山県相談支援従事者現任研修

研修日程 講義1日(1月) 講義・演習3日間(1～2月)

会場 きらめきプラザ他

修了者 48名

(5) 岡山市放課後児童クラブ支援員発達障害専門研修

研修日程 リモートによる講義8日間、全16コマ(9～2月)

受講者 延2, 289名(1コマ平均143名)

その他 受講者は各自の勤務先で受講した。

3. 旭川荘療育アカデミー講座

(1) 「特別支援教育講座」

開催日：令和2年12月19日(土) 13:00～16:00

受講者：37名 会場：旭川荘研修センターよしい川

テーマ及び講師

「学びにくさのある子への学習支援～アナログとデジタルを組み合わせる～」

井上 賞子 松江市立意東小学校教諭・特別支援教育士

「発達特性のある子の良さを見つけ伸ばす～その子なりの自立の姿を見据えて～」

水木 祥子 おかやま発達障害者支援センター言語聴覚主幹

(2) 「放課後児童クラブ支援員等研修講座」

開催日：令和3年2月27日(土) 10:00～15:30

受講者：20名 会場：旭川荘研修センターよしい川

テーマ及び講師

「発達障害の理解と支援」

藤本りつ子 おかやま発達障害者支援センター心理判定主幹

「ペアレントメンターからの子育て報告」「ケースカンファレンスの進め方」

今出 大輔 おかやま発達障害者支援センター心理判定主幹